



みんなの知ってる水ってなあに？

2024.6.24

水～家の外の水～

第1週 方向づけ

発達領域 世界の探索

霧吹きで、みんなの手に“しゅっ！” ...これなーんだ？

匂いを嗅いでみたり、手のひらを合わせてこすってみたりしながら考える子どもたち。

「においは...しない。」「手でこすると、何もなくなる」「色もない」「これは水？」

すると、「水っていろんな仲間があるんだよ〜！」と教えてくれる子が！

そこで、月組みんなでどんなお水があるのか出してみると、

「水道」「泥水」「川」「海」「雨」「雪」など、たくさん出てきましたよ(*^^*)

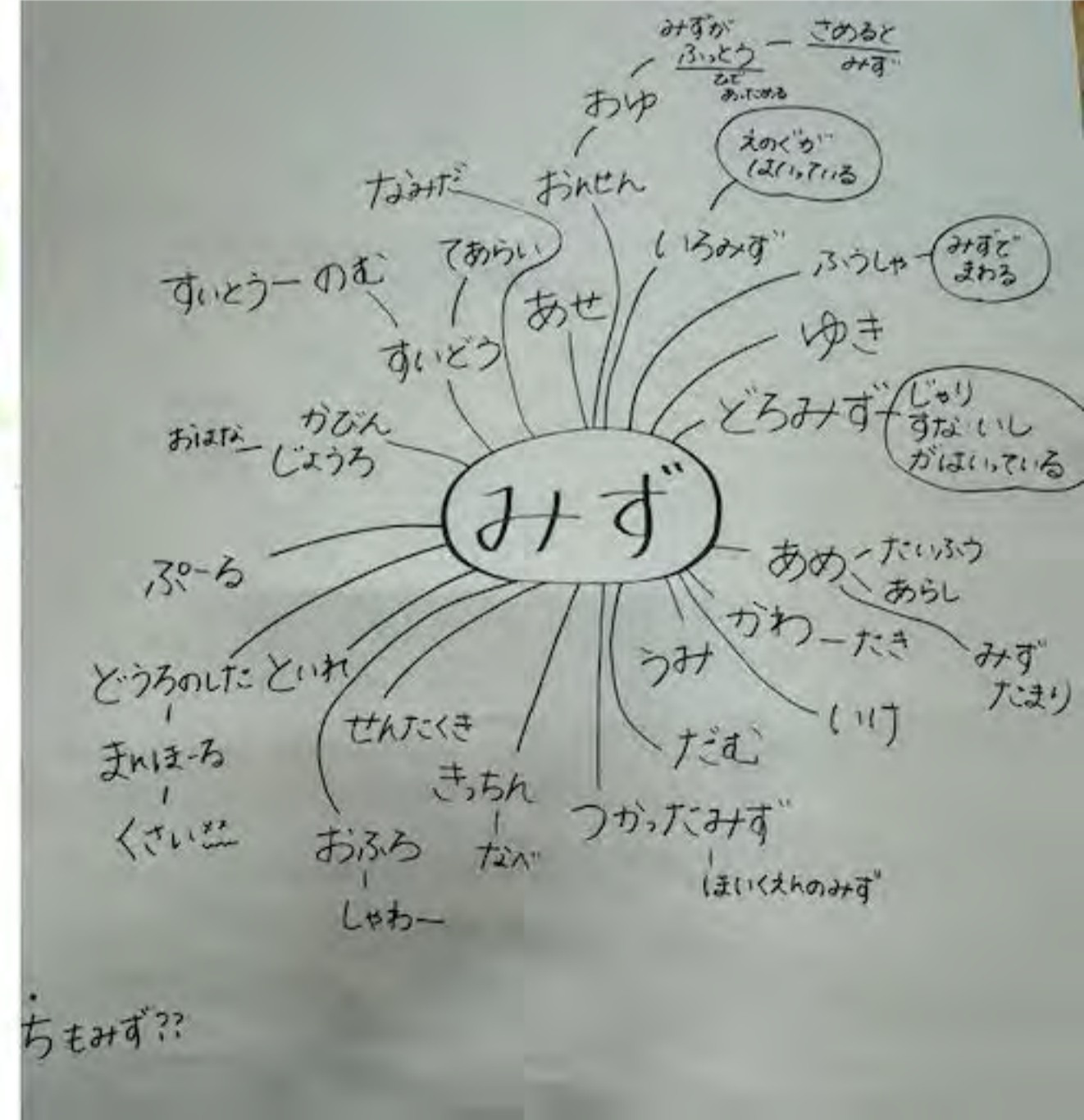
その中でも、「お湯は火でふっとうさせるとなるんだよ！」「でもさめるとまた水になるよね」

と知っていることをたくさん話す子どもたちでした。

いよいよ今日からプロジェクトのテーマ「水」が始まりました！遊びの中で不思議に思ったことや

疑問に思ったことを試したり、たくさん水で遊んだりしながら

楽しんでいきたいと思います！





これって浮かぶの？沈むの？

水～家の外の水～

第1週 方向づけ

発達領域 世界の探索

2024.6.26

水の中に、浮かぶ？沈む？の実験をしました(*^^*)

スポンジ・シーグラス・コルク・石・木の枝・貝殻・くるみ・まつぼっくりを使って実験！

「まつぼっくりは浮かぶと思う！」「石は沈むと思う！」などと予想を立てながら試してみました。

実験する中で同じ種類の物でも、沈み方の違いに気づく子も！

貝殻は「こっちはまっすぐ沈んだけど、こっちはゆっくり沈んだよ！」「穴が開いてるからゆっくり沈んだよ」

と形の違いに注目してなぜそうなるのか話し合ったり、

石は「こっちはドン！ってなったね」「大きい方が早く沈んでるよ！」と大きさや重さに注目する子も！

また、水の中に手を入れると大きく見える水の不思議に気づく子もいました！

サークルタイム後は、友だちといろいろな形の葉っぱや浮かべたりしながら、実験を楽しんでいました！

予想→実験→結果の過程で楽しんだことで、対話もどんどん広がっているところです♪





不思議なお水

2024.6.28



水～家の外の水～
第1週 方向づけ
発達領域 世界の探索

先生が持ってきた、ポットの中身を見て「それ水でしょ～！」と話をする子どもたち(*^^*)

“ほんとかな？”とコップに入れて見てみると、匂いを嗅いだり、よく見てみたりして

「透明だね！」「匂いはないよ！」とじっくりと観察を楽しんでいました。

そして実際に飲んでみると...「やっぱり水だ！」「だって味が無いから」と水だと確信！

その水に魔法の粉（砂糖）を入れてみると...

「溶けてきたね」「でも色は変わらない」「消えてなくなったよ！」

と気づいたことを話してくれました。その後、もう1度飲んでみると...

「色がついてないね」「匂いもしないよ」「甘くなってる！」と話してくれました。

魔法の粉はどこに行ったのか聞いてみると、「溶けて消えたんだよ」

「水の方が多いから魔法の粉が溶けたんだよ！」と面白い発見をする子ども！

実験を楽しむ中で、水には溶けるという性質があることにも気づけました！





3種類の水

2024.7.01

水～家の外の水～
第2週 見本を見せる
発達領域 世界の探索

先生が持ってきた3つの容器にはいったそれぞれの水！
子どもたちはすぐに「湯気が出てる！」「こっちは冷たいでしょ、水が白くなってるから」
「真ん中の水は普通の水？」と気づいたことを話してくれました。

実際に3つの水を触ってみることにしました。

冷たいと予想した水は...「つめたい！」「氷みたい」

暖かいと予想した水は...「あったか〜い」と自分のほっぺたに手をぺたっとくっつける子も◎
“もっと冷たくすると？”「固まる！」「氷になる！」「冷凍庫に夕方くらいまでいれておく」
“もっとあったかくすると？”「けむりになる！」「湯気っていうんだよ」「火を使うとなるんだよ」

と水が形を変えて変化していくことを伝えてくれました。

サークルタイム後、3つの温度の違う水をそのままにすると...
「全部同じになってる！」「全部冷たいね」と変化に気づいていましたよ！

サークルタイム後に氷を作る実験もしてみました。

途中経過を見てみると「ちょっと固まっている！」「氷になっている途中だね！」
「お水もつめたーい！」と触って感じたことをたくさん話してくれました！





園庭の水探し

2024.7.02

水～家の外の水～
第2週 見本を見せる
発達領域 世界の探索



今日は園庭へ水探しに出かけました！

園庭のマップを持ち、周りをよ～く見ながらたくさん見つける事ができましたよ！

外に出るとすぐに水を発見！「テラスにあるよ！」「これは雨水だね」

園庭にも出てみると、「水たまりがあるよ」「蛇口にも水があるよ」「（蛇口をひねってみて）水道の水だよ！」と見つけた水は何の水なのかも教えてくれました。

また、「山には水がないね」「トンネルにも雨水あるよ」「砂場のタイヤ（溝）にも水があるよ」

「畑はじょうろの水」「雨の水もあるよね」などと気づいたことをたくさん話す中で、

友だちが話したことに対して「見せて～！」「ほんとだ、お水あるね！」などとたくさんの対話が広がっていきましたよ。

水探しが終わった後、「昨日とか雨がいっぱい降ったから雨の水が残ってたんだよね」「明日からも雨だったね」と対話を楽しむ姿や、「水道の水はどこから来てるの？」という投げかけから「遠くの方から水をきれいにしてくるの」

「海の深ーいところからくるんだよ！」などと話す子も！

2週目後半から3週目にかけて、家の外の水にも目を向けたり、水の循環についても気づけるようにしたりしていきたいなと感じたところです！



これはどこに住んでる生き物？

2024.7.04

水～家の外の水～
第2週 見本を見せる
発達領域 世界の探索

“のどが渴いた～！”...先生が飲もうとしているのは...メダカの水！！
「先生ダメだよ！」「そのお水は飲めないよ！」と一生懸命止める子どもたち。
“なんで？同じ透明の水だよ！”「そのお水の中には、メダカのうんちとか、
ばい菌とか入ってるから飲めないんだよ」「みんなが飲むのは水道の水」
みんなは水道の水を飲まないと具合が悪くなるのは何で？
メダカやそのほかの生き物はなんできれいなお水じゃなくて大丈夫なの？
という話から、海や川にはどんな生き物が住んでいるのか、分類してみることにしました。
マンボウやエイ、たこなどは海の生き物、ザリガニやメダカ、カエルなどは川の生き物
とばっちり分類分けが出来ました。
なんでそう思ったのか聞いてみると、「海の水はしょっぱくて川の水は甘い」
「海は大きいけど川は狭いから大きい魚は入れない」など
水の性質の違いや大きさなど違いをしっかりと理解する事ができていましたよ！





鶴岡市自然学習交流館ほとりあへ 行ってきました！ 2024.7.08

水～家の外の水～
第3週 理解を広げる
発達領域 世界の探索



今日は鶴岡市自然学習交流館ほとりあへ出かけてきました！
あいにくの雨だったため下池の探索には出かける事ができませんでしたが、
館長さんから下池やその周辺にはどんな生き物が住んでいるのか
話を聞いたり、実際に生き物と触れ合ったりすることが出来ましたよ！

ほとりあ周辺に住んでいる生き物の代表として、
“ウシガエル”と“アメリカザリガニ”を見せてもらいました。
ウシガエルの大きさにびっくりな子どもたち！
元々は食用としてアメリカから連れてこられたことや、
カエルはまばたきをするとき、下から上に目を閉じること、
足には水かきがついていて上手に泳げること、
長い脚があるので飛ぶ事ができるなどの体のつくりについても
説明をしてもらいました。

ウシガエルを触ると、「すべすべする」「つるつるだね！」と興味津々！
ザリガニも、「ハサミおっきいね！」「かっこいい」「少し怖いね」
などとじっくり観察をしていましたよ！



生きもの情報

ほとりあ都沢湿地のいきものたち



館内には、アメリカザリガニや青いアメリカザリガニ、ウシガエル、ほとりあ周辺の生き物たちもいてじっくりと見学を楽しんでできましたよ！
「青いザリガニかっこいいね！」
「なんでウシガエルとザリガニは仲良く出来ないんだろう」などと疑問に思ったことをつぶやく子ども。
ほとりあの見学を通して、池にはどんな生き物が住んでいるのか学ぶ事ができました！



ぜひお家でもどんな生き物がいたのか対話してみてくださいね！
また、今日は下池探索が出来なかったのですが、ぜひお家の人と一緒に連れてってもらえたらと思います😊
お家の方のご協力、ありがとうございました。





水道の奥はどうなってるの？

2024.7.12



水～家の外の水～
第3週 理解を広げる
発達領域 世界の探索

絵本「かわ」や「すいどう」のおはなしから

雨が降って山から川に水が流れて、川の水が浄水場に取り込まれ、
そして浄水場から水道管を通してみんなのところに水が来るとい仕組みが分かった子どもたち。

実際に水道の奥はどうなっているのかな？と聴診器で水道管の音を聞いてみました！

すると...「ちょろちょろって音がするよ！」「ゴーって流れる音もする」

とどんな音がしたのか教えてくださいました◎

また、使った水は下水管を通してきれいにされて川から海へ流れていき、

蒸発して雲になりまた雨になるという循環について知ると、

「水ってぐるぐる回ってるんだね！」と気づく子も！！

生活するうえで欠かせない水が、どこから来てどこへ流れていくのか
水の循環について学ぶ事ができた子どもたちでした！



実際に水道パイプを使って水がどう流れていくのか実験をしてみました。
たらいの中に水が入るようにするには...パイプの繋げ方も工夫しています。
水は上から下でないと流れていかないことに気づき、「もっと上にあげて！」

「斜めに持たないと水止まるよ」と協力する姿も！

“2つのお家に水がいくようにしてほしい”と、水の出口が2つになるように
課題を出すと、じっくり考え、枝分かれするパイプを手にする姿も！

「あれ、お水がいかないね」「お水が流れるところがつながってないからだよ」
「じゃあ流れるようにするにはどうする？」と相談し、パイプを分解したり、
組みなおしたりしながら水をこぼさず2つのたらいに入れる事ができました。

水道管の仕組みを遊びの中で学ぶ事ができたことはもちろんですが、
友だちと協力して課題を解決しようとする力もついてきた子どもたちです！





もし大雨になったら？

2024.7.18

水～家の外の水～
第4週 理解を深める
発達領域 世界の探索

“今日の朝、すごくたくさん雨が降ってたね”と朝の天気の話をしていると...

「土砂降りだね！」「ぼくの家の前川じゃないのに、大雨で皮みたいに水がいっぱい流れてたよ」と話してくれた子どもたち。“このままたくさん雨が降り続くとどうなると思う？”と聞いてみると、

「お家の中まで水が入ってきちゃうんだよ」

「そしたら高台とか2階とか高い場所に逃げなきゃいけないくなるね」

「お山とかにも逃げるんだよ」 「でも雨が降ると土砂崩れにもなるんだよ」

「土砂崩れっていうのは雨がいっぱい降ってお山が壊れることなんだよ」

「雨がいっぱい降りすぎるとお家も流されちゃうんだよ」

「雨がいっぱい降ると川がいっぱいになってお家にも入って来てお家が流されちゃったりもするんだよ」

自分たちの知っていることをたくさん話してくれましたよ。

また、「さかなとかめだかとかワニは泥の水でも生きていけるんだよ」と水は怖いだけでなく

生きていくうえで必要なものだということにも気づくことができました。

1つの話題からたくさんの対話が広がるようになってきた子どもたちです！

